

## 第9回科学の甲子園 島根県予選大会 10/19

今年度も全国大会を目指して、第9回科学の甲子園島根県予選大会にのぞみました。理数科生徒を中心に2年生チームと1年生チームの2チーム合計12名で参加しました。

午前の筆記試験では、12問に対し相談をしながら解く場面もありましたが両チームとも力を出し尽くしました。午後の実技競技では、事前に公開された「ピンポイント着地を狙え！」に取り組みました。事前に、製作するターゲットポインター、探査機や、作成の手順を考えていたのですが、本番で思った通りにいかず、予想外の位置に着地する場面もありました。

競技の後は、島根大学総合理工学部の先生方の講演を聴きました。矢野なつみ先生の「金属錯体を用いた人工光合成研究」と、森戸茂一先生の「屋台骨を支える金属材料」でした。二つとも身近な現象や材料をわかりやすく話していただき、有意義な時間となりました。

競技の結果は、10チーム中5位と6位に終わりましたが、日頃から身につけていた知識と技能に加え、チームワークで課題に取り組めた良い競技会だったと思います。

